

令和7年度 和歌山商工会議所 事業計画・収支予算

挑戦する事業者をステージ別・多面的にサポート

■基本的な考え方

【昨今の経済情勢】

- ◆日経平均がバブル期の最高値を更新、日銀は17年ぶりの利上げなどデフレ脱却に向けた大きな転換期
- ◆企業活動もデジタル化・脱炭素化・サプライチェーン強靱化などを背景に設備投資が緩やかに拡大傾向
- ◆適正価格による販売価格の見直し、生産性向上に向けた改善等による景気の好転
- ◆自然災害・工場稼働停止・資源エネルギー高騰等による停滞感が強く残り、厳しい状況
- ◆トランプ米大統領の追加関税とデールによる世界経済の下振れリスク懸念

【課題克服のため取り組むべきこと】

- ◆賃上げと投資の原資確保に向けた生産性向上
- ◆新たな企業価値創造に向けた自己変革と地域で稼ぐ力の向上
- ◆人手不足に打ち勝つ経済の好循環

令和7年度は4つの重点項目を軸に事業を展開します。

【基本姿勢:変革と創造のサポート】

重点項目1 挑戦する中小企業・ 小規模事業者への ステージ別・多面的支援	重点項目2 持続可能な観光地域づくり と消費活性化、地方誘客促進 に向けた取組	重点項目3 適時・適切な 意見要望活動	重点項目4 組織の強化と 財政基盤の確立
事業計画策定支援	大阪・関西万博 誘客促進・ビジネスチャンス 創出	中小・小規模事業者の ための経済対策 税制改正・金融対策他	議員改選
デジタル活用・DX支援	地域ブランド 地元産品活用促進	交通基盤や港湾整備、 空港の国際化など 都市機能強化	会員、役員・議員の参画推進 (部会・委員会・ 女性会・青年部等)
CO2排出量削減・GX支援	ローカルファーストの さらなる推進	景気動向調査など 各種調査の実施	会員サービスの充実
販路開拓・海外展開支援	わかやま商工まつりの開催		所内デジタル化推進
人材確保支援			新庁舎整備検討
事業承継・再生支援			

1. 挑戦する中小企業・小規模事業者へのステージ別・多面的支援

(1) 自己変革・生産性向上・取引価格の適正化に向けた支援

NEW 市場情報評価ナビ新規導入

経営発達支援計画に基づく経営状況分析、経営計画策定支援。ナビゲーションによる商圏データで需要動向を把握・分析し事業計画・創業計画につなげる

NEW ビジネスにおけるAI活用講座

AIやクラウドツールを活用し、省力化できる作業やバックオフィス業務をデジタル化し、業務プロセスの再構築や付加価値拡大に向けて学ぶ全3回講座

NEW CO2排出量可視化ツール導入支援

脱炭素化やGXの第一歩となるCO2排出量の見える化(把握)ツールの導入を支援。削減に向けた計画策定や公的機関の支援制度活用も併走型でサポート

補助金活用支援

中小企業省力化投資補助金、中小企業新事業進出補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金などの申請支援

NEW ITツール導入セミナー・展示会 POSレジ・決済ツール導入支援

最適なデジタルツールを選択するためのセミナーと展示会を同時開催。

環境セミナー、アクションプランの実行

GX技術・サービスや次世代エネルギー活用の最新事例紹介などの情報提供やセミナーを通じた脱炭素経営の促進と商工会議所「アクションプラン」の取組

(2) 新たな需要開拓、販路拡大に向けたビジネスマッチング支援

大型商業施設×会員事業所 マッチング事業

市内大型商業施設に催事・テナント出店し、販路拡大するための個別商談会

拡充 ザ・商談モール

商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」内の「ザ・商談モール」の登録・活用促進。商談情報を定期的にメール配信

NEW “ZenPlus”越境ECサイト

インターネット輸出による海外販路開拓支援。帰国後もインバウンドが商品を購入できるQRコードの配布をサポート

(3) 人手不足への対応と労働力確保、事業環境の整備のための支援

NEW (公財)産業雇用安定センター 和歌山事務所との連携協定

令和6年11月に締結した連携協定に基づく円滑な労働移動促進と副業・兼業など新たな仕組みを活用した人材確保を支援

世界に誇るものづくり企業見学会

進学希望の高校生を対象に先端技術を活用し、ものづくりに取り組む地元企業の製造技術や社風を体感する企業見学会

中小企業活性化協議会

事業・財務面の改善を図る再生支援や事業継続困難な企業や保証債務に悩む経営者に円滑な廃業や再チャレンジに向けた支援を実施

きのくに人材Uターンフェア ・合同入社式、新入社員研修

若年層の市外流出を抑止するため、地元支援機関と連携した企業と人をつなぐ就職フェアや入社式、研修を開催

外国人材ほか多様な人材活用を促進

外国人材の採用活動を支援。県や支援機関と連携し、地元企業への就職を斡旋する事業者との橋渡し、各種イベントを開催

事業承継・引継ぎ支援センター

後継者未定や不在、譲受希望の中小企業等に第三者承継、親族内承継など事業承継・引継ぎをワンストップで支援

2.持続可能な観光地域づくりと消費活性化、地方誘客促進に向けた取組

NEW 大阪・関西万博への出展

県が出展する和歌山ゾーンへの誘客と地場産業の魅力や世界に誇る技術を発信するため和歌山ウィークに出展。
(4/30～5/1の2日間)

NEW 地域開発委員会 海外視察

“食”と“観光”を連携させた地域ブランド構築と活性化を学ぶため、世界屈指の美食の街スペインへの視察研修を実施

ふるさと愛運動・Buy Local運動

青年部が事業を展開する「Buy Local運動」を後押し、域内での消費喚起による経済の好循環を促進

NEW 万博見学ツアー

会員を対象とした見学ツアーを複数回実施し、会場内の様子や魅力を発信。
(6/11・18)

NEW 和歌山おもてなし弁当

「御三家紀州弁当」に加え、「和歌山おもてなし弁当」の認定制度による味でのおもてなしを推進

第77回わかやま商工まつり

先駆の技術やサービスを発信。青年部「ジュニアエコノミカルレッジ」「子ども体験フェスティバル」では、子どもたちが経営や職業を体験。能登半島復興支援など

3.適時・適切な意見要望活動

企業支援・地域振興等に関する要望

中小企業支援や産業政策に関する行政・関係機関への意見要望活動。事業承継税制の恒久化、金融対策に向けた政策提言

社会資本整備充実に向けた要望

高規格幹線道路の早期実現、和歌山下津港の物流機能強化、南紀白浜空港の国際化を見据えた機能強化等について要望

経営・政策課題に関する調査活動

経済・社会情勢の急激な変化による地域経済への影響を把握するWEB調査や個別のヒアリング調査を実施

4.組織の強化と財政基盤の確立

NEW 議員改選の円滑な実施

3年に1度の議員改選の年。正副会頭をはじめ、役員・議員の改選を円滑に遂行

部会・委員会活動等を通じた参画推進

各種活動において参加を促す事業企画・運営を行い、参加者相互の情報交換を通じて組織全体の活性化を促進

拡充 会員サービスの充実

万博ツアーやわかやま支友会等、交流事業のほか、各種共済・保険制度の運営と福利厚生とのさらなる拡大に取り組む

拡充 所内デジタル化推進

業務効率化により、会員事業所への巡回指導や会員ニーズに沿った事業運営に注力

商工会議所新庁舎の調査・検討

会議所庁舎について、市や県と協議しながら「新庁舎整備検討委員会」による議論を深め、方向性を出していく

令和7年度 収支予算総括表

(自：令和7年4月1日 至：令和8年3月31日)

(単位：千円)

会 計 別	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減(A)－(B)
一 般	693,690	586,400	107,290
中 小 企 業 相 談 所	221,110	212,900	8,210
管 理	93,730	95,000	△1,270
特 定 退 職 金 共 済 事 業	364,650	365,800	△1,150
退 職 給 与 積 立 金	219,900	235,940	△16,040
内 部 取 引(注)	△53,410	△66,700	13,290
合 計	1,539,670	1,429,340	110,330

(注) 内部取引は、各会計間の繰入金・繰出金の相殺

【予算のポイント】

- 実質的な事業予算は、一般・中小・管理の3会計10億853万円
- 一般会計は、中小企業活性化協議会事業、事業承継・引継ぎ支援センター事業（国の委託事業）の支援体制強化に伴い増額
- 庁舎建替えのための緊急・事業準備積立金6,500万円（累計17億6,785万円）
- 商工会議所の収益は減少傾向
要因：人件費や庁舎老朽化に伴う施設改修費等の増加とテナント・会場利用料収入の減少など

※令和7年度 事業計画・収支予算の詳細はこちら →

